



2024年11月8日

各 位

会 社 名 共同印刷株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤森 康彰  
(コード番号 7914 東証プライム)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 山田 麗子  
(TEL. 03-3817-2525)

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ

当社は、2024年11月8日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について当社の現状を分析し、改善に向けた今後の取り組み方針を決議いたしましたので、お知らせいたします。

添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」をご覧ください。

### 記

#### 1. 現状認識

当社のPBRは、直近では0.3~0.5倍の水準で推移しております。これは、ROEが低位にあること、成長戦略を明確に示せていないことが大きな要因と認識しております。現中期経営計画最終年度である2024年度はROEの目標値を5%に設定しておりますが、PBRの改善のためには、その先もさらに収益力を向上させる取り組みが重要であると認識しております。

#### 2. 改善に向けた方針

中長期的に目標とする事業ポートフォリオを見定め、資本効率を踏まえながら、積極的に成長投資や構造改革に取り組んでまいります。次期中期経営計画（2025年度~2027年度）のROEの目標値は8%以上に設定し、併せて株主還元とIR活動を強化してまいります。

次期中期経営計画は現在策定中であり、2025年春に公表を予定しております。

以 上

# TOMOWEL

共にある、未来へ

資本コストや株価を意識した経営の  
実現に向けた対応について

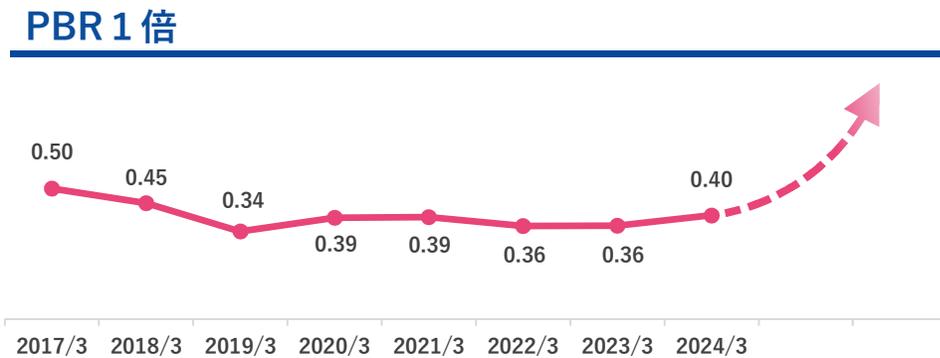
共同印刷株式会社 (証券コード：7914)

2024年11月8日

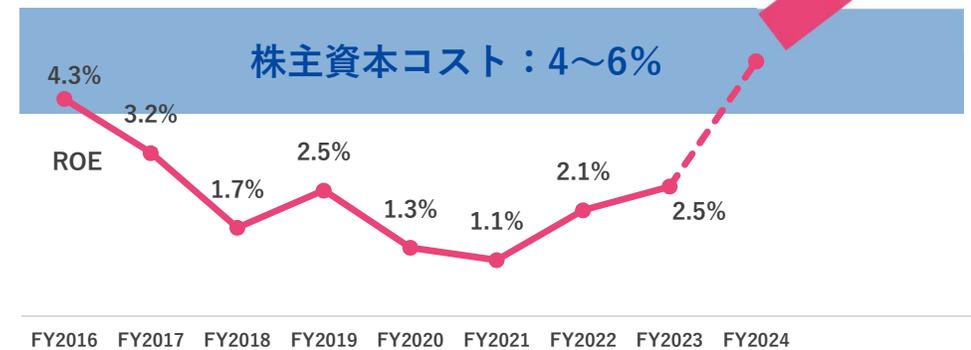
## 1. 現状認識

- ・ PBR : ROEが低位にあり、0.3~0.5倍で推移
- ・ ROE : 現中期経営計画は株主資本コストおよび事業環境を踏まえ5%を目標に設定

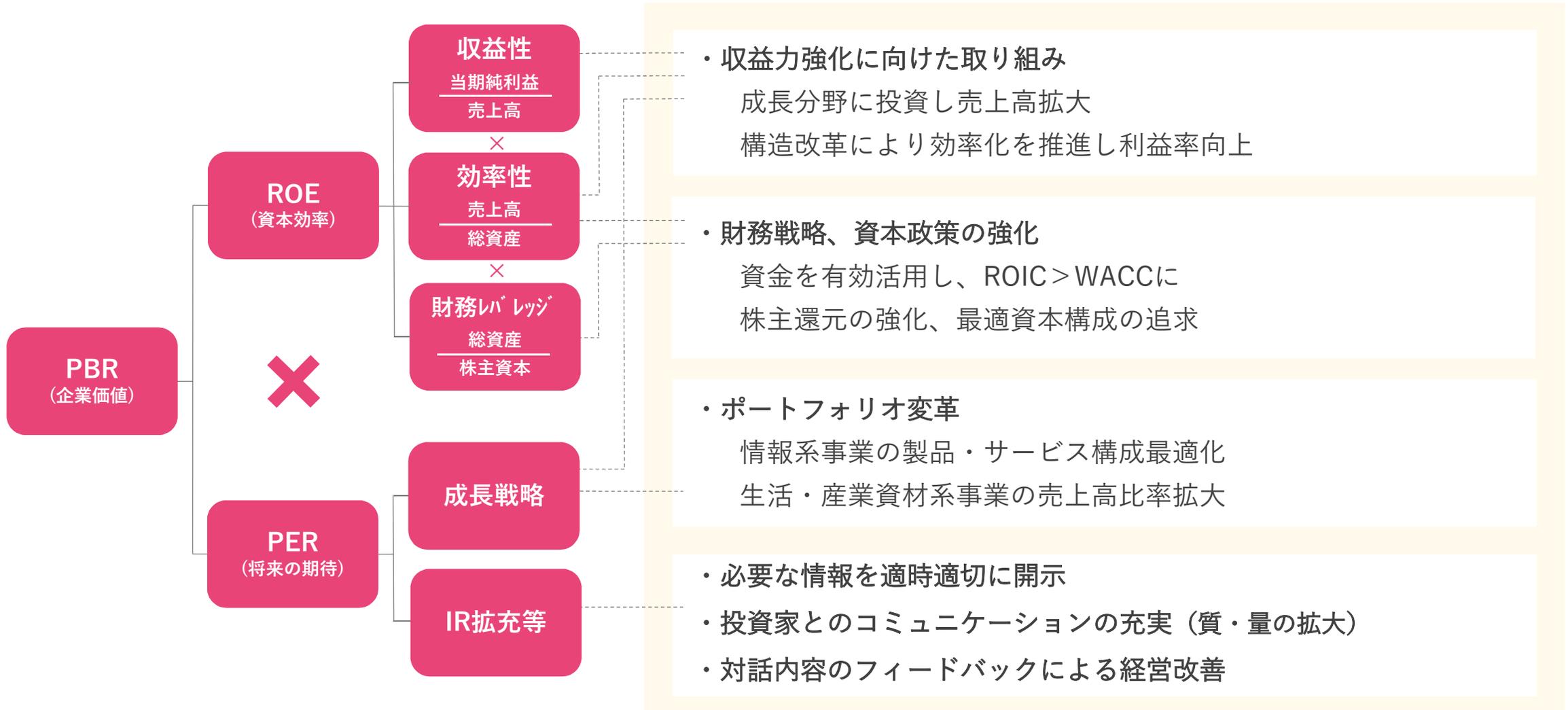
### PBR推移



### ROEと株主資本コスト



## 2. 企業価値向上に向けた取り組みの方向性



### 3. 収益力強化に向けた取り組み

10年後の事業ポートフォリオに向けて選択と集中を加速

情報系事業

- ・ 事業規模は維持しつつ、情報伝達から情報加工・管理（非印刷）へ重心を移し、質の高いサービスを提供

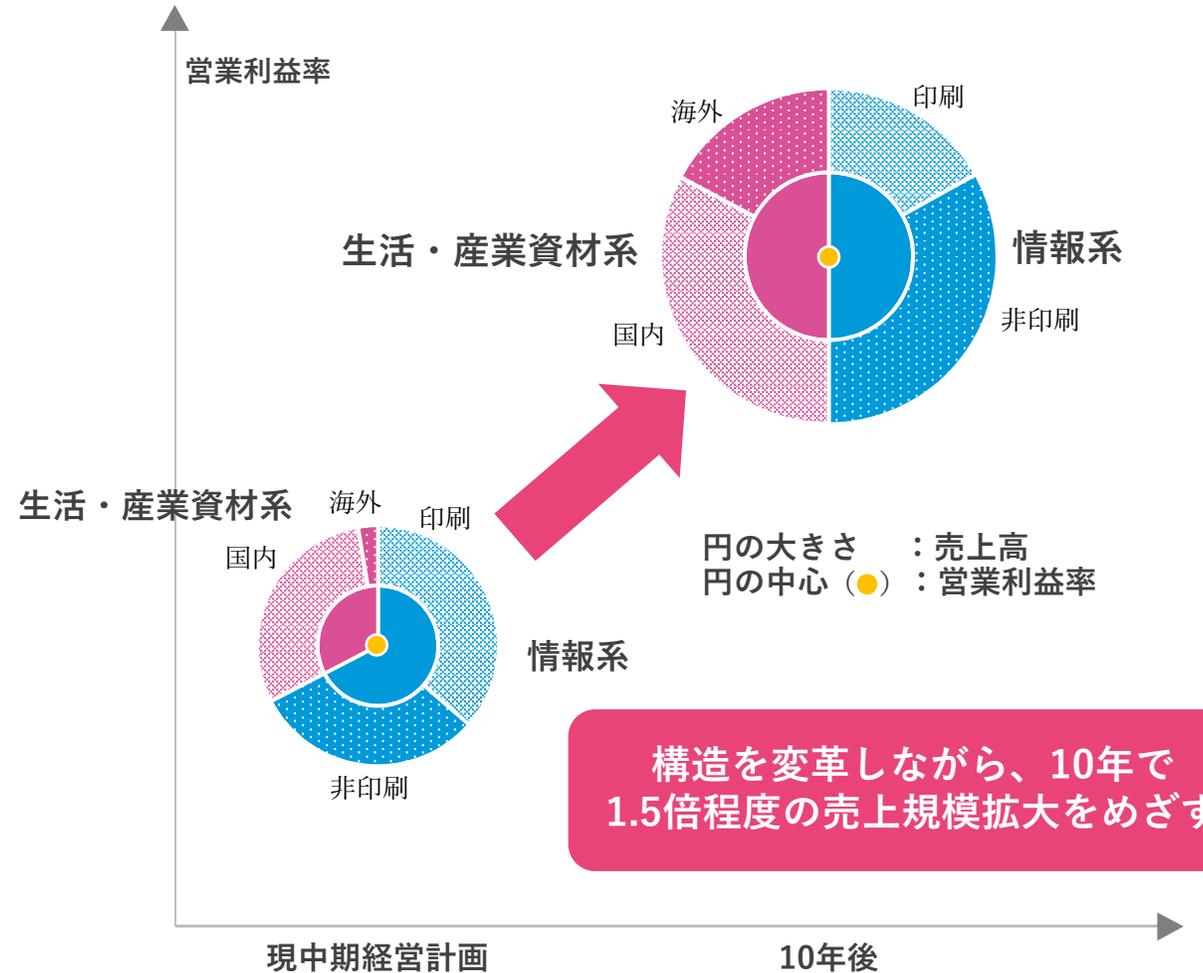
生活・産業資材系事業

- ・ 技術力をもとに高付加価値製品を開発・提案
- ・ 成長が見込まれる市場・事業分野への展開強化



- ・ 営業利益率向上
- ・ 次期中期経営計画ROE目標：8%以上に設定  
(2025年春公表予定の次期中期経営計画において具体化)

[ 成長イメージ ]



## 4. 財務戦略・資本政策の強化

### 政策保有株式の縮減

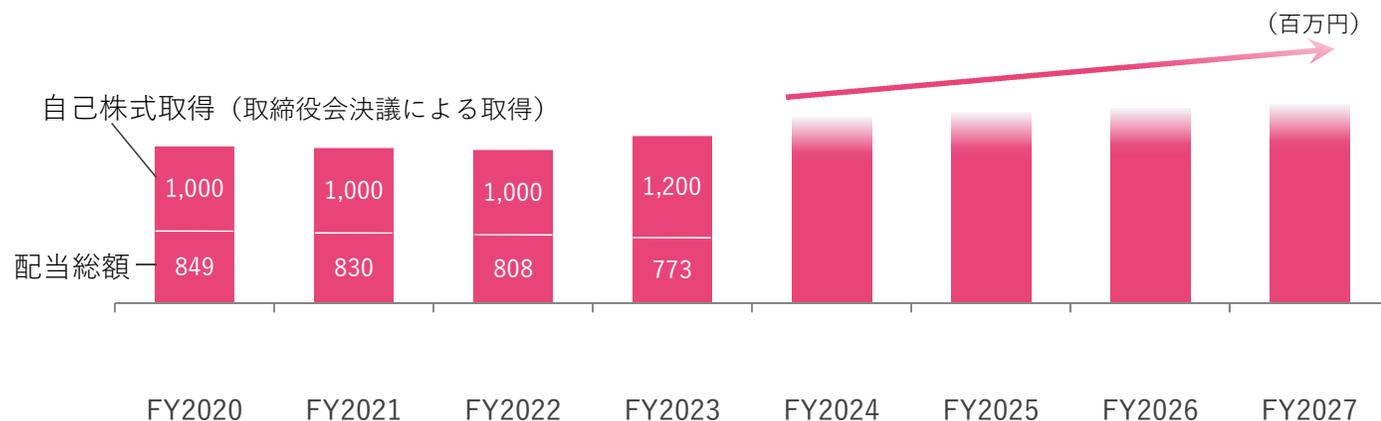
- ・次期中計期間内（2027年度末まで）に連結純資産対比15%未満へ財務健全性を維持する範囲で必要に応じ有利子負債を活用
- ・当面の財務レバレッジは2.1倍程度を維持

### 積極的に投資

- ・基盤維持、構造改革含め10カ年で総額700億円規模

### 株主還元

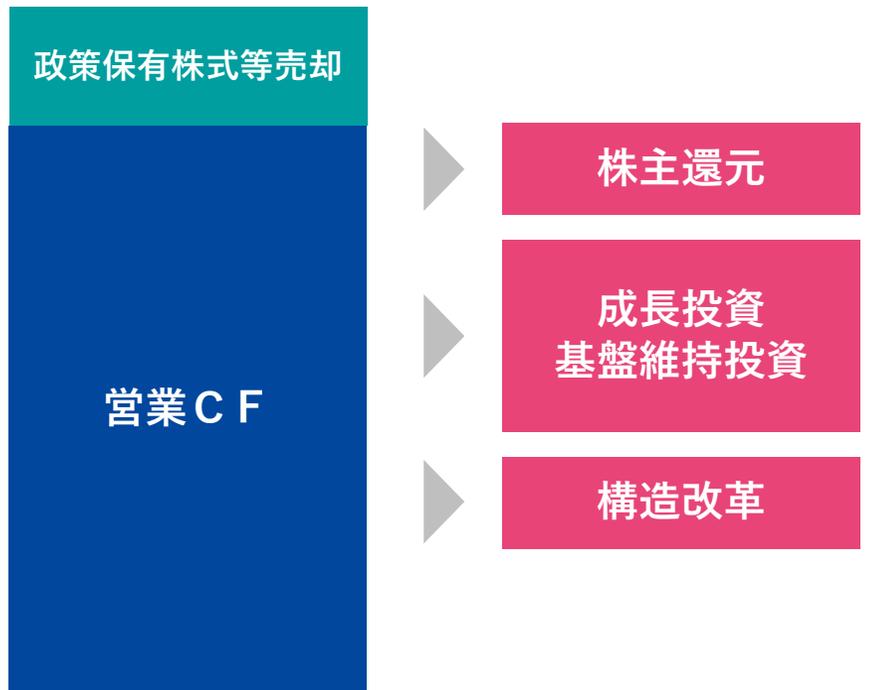
- ・次期中計期間は配当性向（30%以上）に加え、株主資本配当率（DOE）の目標を設定（DOEは3%前後を予定）



### [キャッシュアロケーション]

キャッシュイン

キャッシュアウト



当資料は、投資家の皆さまに共同印刷株式会社への理解を深めていただくことを目的として、

経営や財務に関する情報を提供するものです。

以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- ・業績予想などは、作成時点において当社が予測する範囲内で作成したものです。
- ・記載の業績予想などとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでいることをご承知ください。
- ・投資に関する決定は、投資家ご自身のご判断において行うようお願いします。
- ・掲載内容については細心の注意を払っていますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もありますので、ご注意ください。

**【お問い合わせ先】**

共同印刷株式会社 コーポレートコミュニケーション部

E-mail : [koho@kyodoprinting.co.jp](mailto:koho@kyodoprinting.co.jp)

Webサイト : <https://www.kyodoprinting.co.jp/>